

親の顔が見たい

2026年 2月15日 (日)

開場 13:30 開演 14:00

上演時間 約1時間30分

SAWARAPIA

ももち文化センター本館3階 小ホール

福岡市早良区百道2丁目3-15

(地下鉄藤崎駅2番出口より徒歩2分)

入場無料

お席に限りがあります。ご予約はお早めに。

作 畑澤聖悟(渡辺源四郎商店 店主(主宰)・
青森県公立高校教師)

演出 瀧本雄壺 (劇)池田商会・主宰
(ももちシニア演劇部 講師)

出演 劇団かっこん党

うちい
なかなかさち
ホリ
ミィー
水香さゆ
みる
夏目 涼
木村 杏
ムッシュ山本
ジュン

客演 工藤真由美((劇)池田商会.)
平林尚斗((劇)池田商会.)
重岡修平(シルバーパンサー)

あらすじ

とあるカトリック系私立女子中学校に通う女子生徒が、いじめを苦に自殺を図った。遺書に記されていた複数の同級生の保護者が学校に招集されたが……。

作品について

2008年に畑澤聖悟が劇団昂に書き下ろし、2009年から2015年に渡って劇団昂本公演として上演。第12回鶴屋南北戯曲賞にノミネート。2012年には韓国ソウルの劇団神市による上演が行われ、その後さらにFOX KOREA製作、キム・ジフン監督(『第7鉈区』『光州5・18』などの監督として知られる)によって映画化もされた。

ご予約・お問合せ

SAWARAPIA

福岡県立ももち文化センター

☎ 092-851-4511

Eメール info@momochi-bunka.com

公演内容はやむを得ず変更になる場合があります。最新の情報はホームページでご確認ください。

📍『SAWARAPIA 福岡県立ももち文化センター』
<https://www.momochi-bunka.com>

主催:福岡県立ももち文化センター

劇団かっこん党とは??

2015年10月、ももち文化センターの講座「ももちシニア演劇部」がスタート。2016年3月の第一回発表公演を機に、受講生による劇団名選考会を経て「劇団かっこん党」と命名。名前の由来は、あの有名な漢方薬。じわじわと効き、観る人を元気にすることを目指している。以降、年2回の「ももちシニア演劇部」の講座発表公演を、この劇団名で上演。講座外でも、全国シニア演劇大会出場、介護施設訪問、公民館公演など活動中。

2017年6月「全国シニア演劇大会in福岡」ジュニア審査員賞1位

2021年6月「全国シニア演劇大会inTokyo」審査員賞3位

← 活動の詳細は、ももち文化センターWEBサイトで

